令和８年度沖縄県教育関係職員表彰　被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（小学校）15名

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
名護市立屋我地小学校 教諭 宮城（みやぎ） 桂子（けいこ） １－ケ（他の模範）	歴任校で学年主任や校内研究主任を務め、学校教育活動の充実と児童の成長に寄与してきた。初任研指導教諭として後進育成に大きく貢献したほか、現任校では教務主任やブロック主任を兼任し、小中一貫教育校における学びを支援している。 人と人をつなぐファシリテーターとしてよりよい関係性を構築し、その指導力と温かい姿勢は多くの教師の模範となっている。
名護市立屋部小学校 教諭 當山（とうやま） 勇次（ゆうじ） １－ア（学習指導）	学校教育活動における連携・協働体制の中心となり、とくに経験の浅い教員に対する人材育成に努めている。理科専科としてICTを活用した個別最適・協働的な学びを実践するほか、教科担当研修会や理科観察・実験指導の研究協議会で授業者を務めた。 小・中学校の系統性を意識した連携の充実や、本県の理科における学力向上・指導力向上に大きく貢献している。
名護市立名護小学校 教諭 大隅（おおすみ） 彩乃（あやの） １－オ（特別支援）	通級指導教室担当として児童の特性に寄り添った支援を行い、障害の克服に向けた取組や課題改善へつなげている。柔軟なアプローチで新教材や指導法を生み出し、特別支援コーディネーターとして担任への助言や研修を企画・運営している。 また、特別支援教育士の資格を活かした実践発表や発達検査等も担い、高い専門性と指導力で本県の特別支援教育向上に尽力している。
嘉手納町立嘉手納小学校 主幹教諭 玉城（たまき） 清朗（せいろう） １－ア（学習指導）	県総合教育センター長期研修や研究協力員として先進的役割を果たし、文部科学省リーディングDXスクールや生成AIパイロット校での発表など最先端のICT教育を実践・発信している。校内研修講師としてプログラミング教育等を指導し地域全体の情報化を牽引するほか、主幹教諭として学校経営の核となり、学校の情報化の向上に大きく貢献している。
嘉手納町立嘉手納小学校 教諭 新川（あらかわ） 颯人（はやと） １－ア（学習指導）	ICT活用の高度な専門性を生かし、長期研究員や大学等の講師として地域全体の情報教育を牽引している。文部科学省指定校の研究主任として生成AI活用の指導モデル開発に取り組むほか、特別活動の示範授業や指導主事補として後進育成に尽力している。 さらに、多数の書籍執筆を通じて自らの実践や知見の発信を行うなど、本県の教育実践力向上に寄与している。
宜野湾市立大謝名小学校 教諭 池原（いけはら） 樹理（じゅり） １－ケ（他の模範）	研究主任として「自立した学習者」の育成に向けた校内研修を強力に推進し、指導主事と連携した協働的・対話的な授業デザインの構築に尽力している。教員の授業改善への意欲や組織力を高めるとともに、初任者や若手教員に対し対話を重視した伴走型支援や具体的助言を行っている。OJTを通して後輩の育成と授業力向上に大きく貢献している。

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
那覇市立城北小学校 教諭 我那覇（がなは） 翔太（しょうた） １－ア（学習指導）	これまでの教科指導等で培った研究基盤を生かし、研究会の講師や市教科等指導員として国語科教育を力強く牽引、推進している。校内では研究主任として研究体制の整備、推進に尽力し、同僚への的確な助言を行っている。 学校全体の授業力向上と校内研究の活性化に中心的な役割を果たすとともに、情熱と誠実さを持って日々の教育活動に取り組み、若手育成にも努める姿勢は教員の模範である。
南大東村立南大東小学校 教諭 當眞（とうま） 佳子（よしこ） １－オ（特別支援）	南大東村で10年にわたり、特別支援学級担任およびコーディネーターとして地域関係機関と連携し、支援を要する児童や保護者の困り感への相談対応等、特別支援教育を支える校内体制を整えてきた。教職員向け実践研修の企画により、実践的スキルの向上を図るほか、不登校児童等に対して居場所づくりや新聞投稿を通じた自己有用感の育成に取り組むなど、学校教育全体における子ども支援と組織力向上に多大に貢献している。
豊見城市立上田小学校 主幹教諭 本村（もとむら） 真樹人（まきと） １－ア（学習指導）	長年にわたり理科教育の専門性を高め、児童の「理科の見方・考え方」を働かせる主体的な学びの授業実践を行ってきた。 総合教育センターの長期研究員として「事象提示の工夫」の研究等を行い、公開授業にも取り組むなど、理科教育に関する指導力の向上に大きく寄与している。教科指導に対する高い見識に基づいた実践は、県の理科教育のモデルとなっている。
豊見城市立豊見城小学校 教諭 神﨑（かんざき） 歩（あゆみ） １－ア（学習指導）	歴任校で研究主任や学力向上推進担当を務めた。主に特別活動で自己研鑽を重ね、児童の自己調整力の育成に取り組んできた。教育実践に関する論文で優秀賞を受賞したほか、文部科学省指定の校内研究等で授業を公開し、自立した学習者の育成に向けた実践を積極的に展開している。 校内研究の方向性を率先して提示し、本県の学力向上に大きく尽力している。
豊見城市立豊見城小学校 養護教諭 薗村（そのむら） 空（そら） １－ウ（学校保健）	教職員や保護者向けの「性に関する指導」において講師を務め、県教育委員会「性に関する指導の手引き」の作成に携わるほか、総合教育センター長期研修等にて研究を重ねている。 また、保健室経営における校務DXを推進し、インフルエンザ等の出席停止期間を表示するアプリや出席簿を電子化するアプリを開発。養護教諭研究会等の講師も務めるなど、その取り組みは、他の模範である。
糸満市立糸満南小学校 教諭 大城（おおしろ） 奈都子（なつこ） １－ア（学習指導）	道徳の指導主事補として、地区や学校における研修に精力的に取り組み、道徳教育における指導力の向上に貢献した。 研修においては、授業スタイルの確立に向けた助言や評価法の指導等を行うとともに、特に、若手教師の授業力向上に尽力。学校運営に積極的に参画し魅力ある学校づくりを推進するなど、地区・学校の教育活動に大きく寄与している。

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
糸満市立高嶺小学校 教諭 宮里（みやざと） 洋平（ようへい） １－ア（学習指導）	地区内での優れた実践が評価され文部科学省調査官招聘授業の授業者を務めたほか、指導主事補等として算数教育における授業改善に取り組むなど、地区・県の授業改善に尽力している。 校内においては、研究主任として児童が主体となる学校に向けた課題改善を行う特色ある教育実践を展開するほか、教職員の協働や学びあう組織づくりに貢献している。
石垣市立真喜良小学校 教諭 金城（きんじょう） 歩（あゆみ） １－ア（学習指導）	児童理解に基づく安心安全な学級経営を基盤とした確かな学力を育む学習指導に長年取り組む。特に言語活動の充実に早くから取り組んでおり、豊かな実践知を活かして、県研究指定校における研究主任や授業改善アドバイザーとして尽力。児童自らが主体的に学びをコントロールする「自律した学習者」の育成を強力に推進、学校全体の教育の質向上と教員の指導力改善に貢献している。
石垣市立真喜良小学校 教諭 金城（きんじょう） 可奈子（かなこ） １－ア（学習指導）	教育課程特例校としての海洋教育やICTを活用した「子供が主語」となる質の高い授業づくりを推進するなど、創意工夫あふれる授業改善を牽引している。 学校における組織的な授業改善に尽力し児童の学力を高めたほか、授業改善アドバイザー等で精力的に活動するなど、地区・県全体の学力向上に多大な貢献をしている。

優秀教職員部門（中学校）７名

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
名護市立東江中学校 教諭 佐藤（さとう） 珠美（たまみ） １－ア（学習指導）	グループエンカウンターの手法を取り入れ、対話と承認を中心とした支持的風土のもとで生徒に寄り添った学習指導・学力向上に努めてきた。教育カウンセラーに関する資格を取得するなど研鑽を重ねるとともに、９年間の学びを意図した小中連携カリキュラムを作成、実践発表も行っている。 学年主任として後輩の指導・育成にも尽力し、確かな理論と実践力で信頼を集める他の模範となっている。
嘉手納町立嘉手納中学校 教諭 金城（きんじょう） 睦邦（むつくに） １－イ（生徒指導等）	常に生徒目線に立ち、寄り添った丁寧な支援を行い、生徒や保護者から信頼を得ている。極めて高い危機管理能力を備え、薬物乱用防止に向け、警察等と連携した啓発活動や講演会での報告を行うなど、学校・家庭・地域の連携強化に貢献した。 的確な判断力と気配りを兼ね備えたミドルリーダーとして、学校教育を力強く牽引している。
中城村立中城中学校 教諭 照屋（てるや） 寛文（ひろふみ） １－カ（地域連携）	地域との連携を生かした創作演劇の指導において優れた実践を重ね、生徒の表現力や郷土への誇りを育んできた。 「護佐丸」を題材とした劇の脚本・演技指導を担当し、全国中学校総合文化祭演劇部門への出場という顕著な成果を収めた。県選抜演劇の指導者として生徒育成に携わるなど、豊かな専門性と情熱的な指導で、演劇教育の充実と地域文化の継承・発展に大きく寄与している。
那覇市立那覇中学校 養護教諭 平良（たいら） 悠（はるか） １－ウ（学校保健）	地区研究会副会長として実践発表を行うほか、県研究会事務局長として学校保健会と連携しながら、本県の学校保健の充実と児童生徒の健康増進に寄与している。 勤務校では約600名の生徒の健康管理や相談対応を適切に行うとともに、心身に不調を抱える教職員へも細やかな支援を実践している。 誠実な職務遂行と高い専門性は、他の養護教諭等の模範となっている。
那覇市立古蔵中学校 教諭 渡慶次（とけし） 尚司（しょうじ） １－ア（学習指導）	英語教育や特別活動、生徒指導の分野での高い専門性を有し、学年主任や生徒指導主事として学校経営の中核となっている。 長期研修等の研究成果を同僚等へ還元するほか、文部科学省教科調査官招聘授業者や日本特別活動学会での実践発表者となるなど、先進的取り組みを幅広く発信してきた。優れた実践力と組織力で学校及び本県教育の発展に貢献している。
石垣市立石垣第二中学校 教諭 砂川（すながわ） りえ子（りえこ） １－ア（学習指導）	文部科学省研究指定校等における道徳教育の推進役を担うほか、指導主事補として教員の指導力向上に尽力。意見発表大会等で高い指導力を発揮し、生徒の表現力向上に顕著な成果を挙げるとともに、方言の学習を継続して実践し、地域文化の継承にも貢献している。 要職を歴任しながら多大な成果を挙げ、学校・地域の教育振興に大きく寄与している。
石垣市立伊原間中学校 教諭 慶田盛（けだもり） よし乃（よしの） １－ア（学習指導）	文部科学省調査官招聘授業、九州へき地研究大会における授業者となるなど、授業改善の最前線に立ち続けている。 指導主事補等を歴任し、教育行政においても教育の質的向上に寄与。各種コンクールで生徒を最優秀賞へ導くなど高い指導力を発揮し、方言の学習を通して、郷土文化継承にも尽力している。八重山地区の教育振興と学力向上に多大なる貢献をしている。

優秀教職員部門（県立学校）15名

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
那覇国際高等学校 教諭 知念（ちねん）　真紀子（まきこ） １－イ（生徒指導等）	進路ガイダンス部主任として、３年先を見据え、生徒が進路を「自分事」として捉えられるキャリア教育の視点を踏まえた進路指導を推進している。また、優れたデータ分析力を活かしたエビデンスに基づく校内研修を行い、組織的な指導力の向上にも取り組んでいる。これらの地道な実践が実を結び、近年、200名近い生徒が国公立大学に現役合格を果たすなど顕著な成果を上げている。 温厚な人柄で、他の教職員の意見に耳を傾け生徒に誠実に向き合う姿勢は、校内外から厚い信頼を得ている。
那覇国際高等学校 教諭 山内（やまうち）　正一（しょういち） １－ケ（他の模範）	温厚な人柄で生徒・職員からの信頼が厚い。探究活動においては、ファシリテーター制を導入するなど推進役として卓越した指導力を発揮し、活動の充実を牽引している。 また、生徒の成果発表の機会創出や県外の学校との交流活動に積極的に取り組み、生徒の主体的に考え抜く力や課題解決能力の育成に尽力している。 歴任校での教務主任や学年主任の豊富な経験を活かし、物事を俯瞰的に捉えた円滑な学校運営にも大きく貢献するなど、教職に対する高い熱意と優れた実践力を有している。
首里高等学校 教諭 川満（かわみつ）　玲奈（れいな） １－ケ（他の模範）	家庭科教育において、他の模範となる卓越した実践を展開し、探究学習の実践事例が専門誌に掲載されるなど、専門性の向上と後進の育成に大きく貢献した。特に生徒指導では、家庭クラブ顧問として全国大会入賞へ導いたほか、クッキング部指導では「うまいもん甲子園」全国準優勝や「ジュニア料理選手権」グランプリ獲得など、顕著な成果を上げた。
首里高等学校 教諭 宮城（みやぎ）　通就（みちなり） １－ケ（他の模範）	NIE（教育に新聞を）の分野において他の教職員の模範となる顕著な成果を上げた。2019年から日本新聞協会認定NIEアドバイザーを務め、県立総合教育センターでの講師やガイドブックの執筆等を通じ、NIEの普及と後進の育成に多大なる貢献をした。 また、これまでの進路指導部主任や指導主事としての経験も活かし、常に学校教育の質向上に尽力した。
向陽高等学校 教諭 宜保（ぎぼ）　久子（ひさこ） １－ケ（他の模範）	歴任校において、文部科学省指定のスーパーグローバルハイスクール（SGH）、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の研究主任を務め、校内の協働体制の構築に尽力するとともに、教育委員会等との連絡調整役を担い、研究の方向性を的確に示しながら、着実な成果を上げてきた。これらの研究成果は単なる理論にとどまらず、日々の授業改善として生徒へ確実に還元されており、その功績は極めて大きい。
知念高等学校 教諭 平良（たいら）　正和（まさかず） １－エ（部活動指導）	女子バレーボール部顧問として生徒一人ひとりの成長を第一に考えた指導を実践している。競技力の向上だけでなく、礼節や規律を重んじ、自ら考え主体的に行動する自律性を育むことを指導の根幹に据え、学習との両立にも十分配慮した部活動運営を継続している。また、本県高等学校体育連盟常任理事及びバレーボール専門部長を９年務め、本県バレーボール競技の発展に大きく貢献している。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
中部農林高等学校 教諭 大嶺（おおみね）　隆（たかし） １－ア（学習指導）	農業高校における食品分野の教育に尽力し、天然酵母の分離や泡盛研究、地域特産物を活用した六次産業化への取り組みなど、専門性を生かした実践により顕著な成果を上げてきた。これらの取り組みは生徒の探究心を育むとともに地域産業の発展にも寄与した。 また、日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技会において４度の優秀賞受賞へと導くなど卓越した指導力を発揮するとともに、農場長や沖縄県学校農業クラブ連盟事務局長として組織運営にも尽力し、農業教育の発展に寄与してきた。
南部工業高等学校 教諭 平良（たいら）　一悦（かずよし） １－エ（部活動指導）	保健体育科教諭として長年にわたり本県学校体育の振興と発展に尽力した。特にウェイトリフティング競技の指導者として優れた実績を有し、多くの選手を育成してきた。 また、競技指導にとどまらず、学校教育活動全般においても積極的に参画し、その誠実な人柄と責任感をもって教職員の信頼を集めるとともに、後進の指導育成にも尽力した。
南部工業高等学校 教諭 仲里（なかざと）　裕樹（ひろき） １－ア（学習指導）	建築設備科教諭として、長年にわたり本県工業教育の振興と発展に尽力してきた。建築設備分野における専門的知識と高度な技術力をもって、生徒の学力向上と実践的な技能習得に寄与するとともに、各種資格取得指導や課題研究の充実において優れた成果を上げた。 また、地域や関係機関との連携を図りながら、産業界のニーズを踏まえた教育の推進に努め、本県産業を担う人材育成に大きく貢献している。
宮古工業高等学校 教諭 前泊（まえどまり）　究治（きゅうじ） １－ケ（他の模範）	離島地域の生徒支援に強い使命感を持ち教育活動に取り組んできた。教務や進路主任、学年主任等の要職を歴任し多角的に常に「生徒のために何ができるか」を念頭に実践を重ねてきた。離島教育の振興に多大な貢献をしてきた。 専門である工業電気の分野で電気工事関連の資格取得の指導に力を注ぎ、多くの生徒を合格に導いてきた。 その功績は、学校の活性化ならびに後進の目標となり人材育成にも大きく寄与するものである。
具志川商業高等学校 教諭 小嶺（こみね）　英美（えいみ） １－ケ（他の模範）	英語科教諭として生徒の興味・関心を引き出す授業実践に努め、オールイングリッシュによる授業を展開し、放課後には英語スピーチコンテストの指導にも熱心に取り組み、生徒の主体性や英語力の向上に尽力している。 また、帰国子女生徒への支援、生徒会顧問としての自治活動の推進、ダンス部顧問としての指導など、生徒一人ひとりに寄り添った教育活動を実践している。
浦添商業高等学校 教諭 内原（うちはら）　正敦（まさのぶ） １－ケ（他の模範）	商業科教諭として、赴任した学校で学科主任や生徒指導主任を歴任し、課題意識をもって各学校の活性化に尽力してきた。授業においても生徒に真摯に向き合い、学習意欲の向上に努めており、生徒の検定取得や大会での上位入賞などに貢献した。教職員及び生徒・保護者からの信頼も厚く、教諭として模範的存在である。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
浦添商業高等学校 教諭 真玉橋（まだんばし）　長郎（ながお） １－ケ（他の模範）	商業科教諭として、歴任校において教務主任、生徒指導主任、学年主任など重要な職務を務め、各学校の課題解決に尽力してきた。 商業教育においては、商業高校卒業生としての強みを発揮し、ビジネス観光分野を専門として、国内外で活躍する観光人材の育成を図っている。 部活動においても、野球部の部長や顧問として、生徒の主体性を育む指導に徹している。
那覇商業高等学校 教諭 末吉（すえよし）　昇一（しょういち） １－ケ（他の模範）	商業科教諭として、歴任校において実社会と結びつけた実践的な商業教育の指導を展開してきた。また、DX加速化推進事業におけるAI機械学習を活用した実践授業など、DX・AIを活用した授業改善にも取り組んだ。 また、電子商取引の思考力等育成に関する実践を行い、令和８年度には県教育委員会研究指定校の研究主任として学力向上に取り組むなど、研究・普及にも貢献している。 さらに沖縄県商業教育研究会事務局長として、県全体の商業教育の充実と組織運営改善に尽力した。
沖縄ろう学校 栄養教諭 大濱（おおはま）　心枝（きよえ） １－ウ（学校体育等）	学校栄養士としての高度な専門性と豊かな創意工夫をもって、学校給食を単なる栄養管理の場にとどめず、児童生徒の興味・関心を広げる教育活動へと高めてきた。 行事、地域連携、読書活動等を給食と有機的に結び付ける実践は、食育の充実にとどまらず、学校教育全体の質の向上に大きく寄与している。さらに、家庭や地域社会とのつながりを生み出し、学校給食の教育的価値を広く発信してきた功績は顕著である。

功労者部門（県立学校）３名

所属 職名 氏名 実践分野	主な功績等
向陽高等学校 教諭 吉本（よしもと）　振一郎（しんいちろう） ２（功労者）	数学科教員として教育活動に従事し、現任校では教務主任として常に学校全体を見渡しながら教育活動の充実に尽力され、教職員の信頼のもと学校運営を力強く支えてきた。特に令和６年度は、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)第２期の初年度に当たり、教務主任として優れた指導力と調整力を発揮され、SSHに特化した教育課程の編成・実施や校務の円滑な推進に大きく貢献した。また、その卓越した教科指導力を基盤として、若手の育成にも力を注ぎ、学校全体の教育力の向上に寄与した。
向陽高等学校 事務主査 玉城（たましろ）　英幸（ひでゆき） ２（功労者）	学校事務にて校務運営に携わり、同僚や教諭が困っている時は自身で修繕を行ったり、自身の知見により時には協同で解決するなどの姿勢は同僚からも信頼が厚く、円滑な学校運営に貢献している。学校財務の適正な執行はもとより、施設設備の整備・維持管理、人事・給与事務、各種契約業務、事務室内の調整など事務部の要として尽力した。
知念高等学校 事務長 比嘉（ひが）　艶子（つやこ） ２（功労者）	小学校、特別支援学校、高等学校において事務に従事し、常に誠実かつ的確な職務遂行により学校運営を支えてきた。特に現任校事務長として、校内施設の使用状況を細やかに把握し、学校施設や備品の適正管理を徹底し、安全・安心な教育環境の整備に大きく貢献している。また、教職員の意見や学校現場のニーズを丁寧に汲み取り、必要な予算の確保や執行に尽力するなど、学校運営の円滑化に欠かせない役割を果たしてきた。その豊富な経験と優れた判断力は、組織運営の安定と活性化に大きく寄与している。